

## ボランティアリレーエッセイ第12回

### つれづれ 徒然なるひとりごと

5班 渡辺一伸

私は、万博公園の近くに住んでいます。去年2月に初めて市岡の街に足を踏み入れ町並みや住んでいる人々を見た時、懐かしい気持ちになりました。生まれ育った西区九条と同じニオイがしたからです。現在住んでいるところは、いわゆる「生活環境」としては良いかもしれませんが人と人のふれあいをあまり感じる事ができません。市岡の町には、何とも言えないあたたかい空気が漂っているのです。

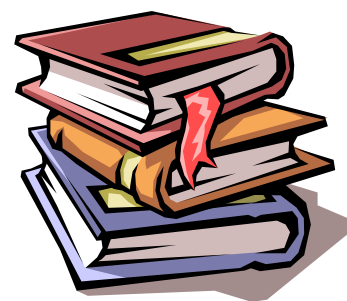
昨年私は、1班に編入され木野さんという熱心で寛大な班長さんや多才な方々と知りあひ色々な事を学びました。木野さんからは、あまり肩に力を入れず、無理をせず、日本語を教えるというよりも日本語を通じてお互い知らないことを知識として吸収していけばよいとアドバイスを受けました。だから班長を気軽に引き受けできたと思います。

H・Pにも書き込まれていたのご存知の方もいると思いますが、Kさんと中国の少女との事は、良いお話なのでご紹介いたします。その少女は、当初日本にまだ慣れていないのかおとなしく、声も小さく何時もうつむきかげんで大丈夫かなと思っていましたがKさんのお人柄が影響してか日増しに明るくなってきました。最近あまり彼女を見かけませんが、来た時は日本語の勉強というよりKさんに甘えに来ているようで、これこそ市岡日本語教室の在りかたのひとつだと微笑ましく眺めています。

5班のメンバーも熱心な方が多く熱心さがゆえに多少行き違いもありましたが、今はギクシャクしたところも無くなったと自負しています。5班の人達の事も書きたいのですが、後が怖い？ので次の機会に譲ります。メンバーの内、ご出産、ご栄転で2人の方が参加できなくなりました。いろいろ工夫をし、学習者との相性も良く充実されていたのに残念でなりません。

5班からは、日本語能力検定1～4級を4人の方が受験されます。彼らに朗報が届き祝杯を挙げる日を楽しみにしています。同時に日本語教室の「受験生全員合格」を祈っています。

二期の授業は十二月十二日までです。  
三期は一月九日からです  
(学習者の方に各担当ボランティアが伝えて下さい。)



### <総務セクションからのお願い&お知らせ>

総務セクションでは、学習時間前後の短い時間を利用して、事務所や受付改善に努めています。その中で軌道に乗り出した内容をお知らせするとともに、みなさまへのお願いをしたいと思います。

#### 1. "もらっておトク(得)棚"の設置

"もらっておトク棚"を教室の左前(出入口付近)に設置しています。この棚には以前 ICHIOKA で呼びかけさせていただき、みなさまの善意で寄せられたいろいろな品物を並べています。欲しい物がありましたら、どうぞお持ち帰りください。(早いもの勝ちです。)すべて無料で、誰かに声をかけなくても結構です。※学習時間外は事務所に置いています。

#### 2. 事務所の台所の使用について

事務所奥の台所エリアの掃除、整理整頓を行っています。ふきんは、きれいに洗ってありますので、コップや湯のみを使った人は必ず拭いて元の場所に戻してください。灰皿は火を水で完全に消してから灰がらをゴミ箱に捨てて洗っておいてください。また、台所に使ったままの食器や灰皿があるのを見かけた人は、ボランティア精神をもって片づけをしてくださいますようご協力をお願いします。

#### 3. 受付グッズを乗せる移動式棚を整備しました

ボランティア受付グッズ用と学習者受付グッズ用に棚を分けました。細かなものはレターケースに収納しています。それぞれ何をどこに乗せるか明示していますので、片付ける際は元通りになるように乗せてください。

以上、3点につきまして、お気づきのことがございましたら、総務の山本までご一報くださいますようお願いいたします。(事務所にいます)

市岡国際教育協会の運営にご協力を！  
市岡国際教育協会は日本語教室を支えるボランティアのレベルアップを図り、学習者が安心して日本語を学べる環境作りを目指しています。その為に財源の確保が必要で、頂いたご寄付は、ボランティア研修会の補助、会報制作費、事務通信費などに使わせて頂きます。よろしくごお願い申し上げます。

郵便振替  
一四一三〇—七六三〇八八七一  
口座名義  
市岡国際教育協会